

# 第30回 川の手荒川まつり & 第37回商業祭

イベント  
スナッフ

## あらかわ区内最大のイベント開催!!

第37回荒川区商業祭、共催第30回川の手荒川まつりが4月29日(祝)午前10時から都立汐入公園で開催された。前日の雨天から一変、快晴のなか、開催に先立ち、南千住駅南口のドナウ広場から、恒例のマーチングバンドパレードでスタート。途中強風のため、時間を繰り上げ2時過ぎで終了となったが、子育て世代の親子連れからお年寄りまで、世代を越えてイベントを楽しんだ。

主な内容は、区商連の各商店会やお店の「商業祭バザール」、「模擬店」、「我楽多市」、「抽選会」、荒川区と交流の26自治体の物産販売や観光PRなどの「ふるさと市」、「官公署コーナー」、「福祉チャリティーコーナー」、スポーツ・遊び、緑化、国際交流、ダンスや音楽、一輪車演技、テコンドー、太鼓演奏、仮面ライダーゴーストショー等の「ステージイベント」などを開催。



区商連  
商業祭模擬店



# 荒川区商連ニュース

荒川区商店街連合会機関紙

No.244  
2016.4.30

### 発行

荒川区商店街連合会  
〒116-0002  
荒川区荒川 2-2-3  
荒川区役所 6階  
産業振興課内  
TEL 03-3803-3003  
FAX 03-3802-3646  
発行人 小野塚 鷹一

### 編集

諏訪山デザイン事務所  
Eメール：  
arakawa@j-passage.com  
下記の区商連ニュースHPから  
バックナンバーが閲覧できます。  
www.j-passage.com/arakawa

### 本号の主な内容

- 1~3=第30回川の手荒川まつり・第37回商業祭報告
- 4~5=あらかわのユニークなお店紹介
- 6=FROM区役所
- 7=区商連主婦研修会報告
- 8=ニュース/ヨーカドー三ノ輪店オープン・青年部だより26



商業祭バザール会場



開始早々  
大賑わいの我楽多市

川の手荒川祭り会場では交流都市、官公庁・各種団体の出展。特設ステージで、区内各団体の出演もあり、1日で数万人が集まる荒川区内で最大のイベントとなっている。今回の会場は都立汐入公園、他に南千住野球場、尾久の原公園の3ヶ所の会場が持ち回りとなっている。



## ■商業祭

荒川区商業祭は、1979年（昭和54年）に、区商連青年部が中心となり、区役所前公園で初開催。1986年からは、商業祭以外のイベントを「川の手荒川まつり」として同時開催、現在の形式に発展した。

商業祭会場では区内商店街会員による商業祭バザール（物販主体）、模擬店、区内商店街から提供された商品を激安で売る「我楽多市」、当日に無料配布の「抽選会」などのイベントを実施。

恒例の我楽多市には、販売時間前から多くの人が集まり、開始早々、商品争奪戦のような人気となった。



特賞10万円券抽選のステージ

平成28年度川の手荒川まつりスプリングセール（特売&共通抽選券進呈）は、荒川区支援のもと19商店会500店が参加した。期間は各会自由で3〜7日が多かった。抽選券は、宝くじ方式（4月29日の商業祭で公開抽選）。景品はいずれも区内共通お買い物券で、特賞の10万円分から3等の3千円分まで当選本数は331本。

## 川の手スプリングセール



抽選会の配布に多くの行列

### 平成28年度 川の手スプリングセール 参加商店街と実施日

| 商店街名          | 実施日(4月) |
|---------------|---------|
| ジョイフル三の輪      | 16日～23日 |
| 間道商興会         | 16日～25日 |
| 南千住商友会        | 17日～23日 |
| 南千住仲通り商店会     | 18日～28日 |
| コツ通り商店会       | 21日～23日 |
| べるぽーと汐入商店街    | 16日～23日 |
| 荒川仲町通り商店街     | 18日～23日 |
| まちやアベニュー      | 16日～28日 |
| 旭電化通り商光会      | 16日～28日 |
| ふれあいCITYおぐぎんざ | 16日     |
| はっぴいもーる熊野前    | 22日・23日 |
| 東京女子医大通り宮前商店会 | 21日～27日 |
| あっぷるロード小台     | 15日～17日 |
| 小台橋みずき通り商店会   | 22日～27日 |
| 小台本銀座商店会      | 14日～16日 |
| 小台本銀座柳会       | 18日～25日 |
| 正庭商栄会         | 18日～23日 |
| 道灌山通り商和会      | 16日～23日 |
| 冠新道商興会        | 20日～26日 |



#### <抽選会>

晴天ながら強風の天候のため急遽、抽選時間を2時間早め、川の手スプリングセール（19商店会が参加）で進呈された抽選券（最高10万円の区内共通お買い物券）と商業祭会場で配られた「ラッキーくじ」（最高5万円の区内共通お買い物券）の2種類の抽選を連続で行った。券配布後すぐにステージで抽選実施、当選番号が告げられると、次々に当選者が名乗り出て、すべて再抽選なし。喜びの歓声で会場は盛り上がった。



しんきんキャッシュカードなら、  
全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。  
全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯 平日 8:45～18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

☺☺ Face to Face

荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫 ●城北信用金庫 ●巣鴨信用金庫 ●瀧野川信用金庫 ●東京東信用金庫 (五十音順)  
H24.4現在

富士市吉原の商店街を視察



経営者の山内貞子さんとご子息の茂さん

遊園地通り商興会・山内商店  
昭和24年創業、山内さん親子

■製造卸をベースに、店売りも

山内商店は昭和24年、先代が現在の場所にこんにやく・ところてんの製造卸として創業。現在は二代目の奥様、貞子さんとご子息の経営。

三代目になるご子息の茂さんは、元々電気技師として会社勤めをしていたが、二代目にあたる父親が亡くなったあと、勤めながらお店を手伝っていた。5年程前に工場に店舗を併設、これ以後、家業に専念。茂さんは、従来の卸主力に加え、お店での小売りを充実させ、経営の大きな柱に育て上げた。

■スイーツ感覚の商品開発

荒川区では平成25年から区内の有志店が一店逸品運動に取り組んでいる。この活動に山内商店も第1回から意欲的に参加。主力製品の寒天を活かし、フルーツ感覚で付加価値の高い新商品の開発に取り組んでいる。逸品で開発したオリジナルあんみつも、昨年のチョコクッキーあんみつですでに10種になる。

また、元々の製造卸として販路を拡大するため、東京都中小企業振興公社が進める企業の受発注連携のためのあらかわ産業NETに参加。将来を見据え、卸と小売り両面を考えた経営を目指している。

あらかわ産業NET～区内企業検索サイト～ 掲載数約800件

トップページ 受発注 企業支援

山内商店  
ヤマウチショットエン

〒114-0011 荒川区西尾久4-8-2  
電話 3894-6463  
FAX 3894-9762  
E-mail yamauchi-shoten1212@gmail.com

創業 1949年 菓子・和菓子  
従業員数 3-9人  
主要取引先(受注) 飲食店、焼肉店、学校給食

あらかわ丸のチラシ

あらかわ丸のチラシ

「あらかわ丸」の宅配サービス

地元で人気の商品をお届けします

TEL:03-5901-9761 FAX:03-5901-9762

アマゾンでの山内商店のページ

Amazon.co.jp

おとなセレクト

山内商店

Amazon.co.jp

夢をかなえるパートナー

城北信用金庫

Johoku Shinkin

変化する商業環境に適応し、製造卸から、直接消費者に付加価値のある商品を開発・販売するスタイルへ、より強固な経営を目指していることを取材で感じることができた。



山内商店 (蒟蒻・白滝・寒天)  
荒川区西尾久4-8-2 電話3894-6463  
営業時間/10:00~19:00(定休日:日・祝)  
https://sumamoba.com/yamauchi-shoten/



# 『あらかわ逸品の会』思いをこめた逸品を披露

『あらかわ逸品の会』は、3月12日(土)、13日(日)に開催された第37回荒川区産業展において、12店舗が1年間かけて創り出した新商品・新サービスを披露しました。この活動は、「一店逸品運動」とよばれ個店が他店にはない魅力的な商品等を開発・発掘し、お客様にPRすることによって、新規顧客の開拓やピーターの増加に繋げ、個店の活性化とともに商店街全体の賑わい創出を図る取り組みです。



産業展での一店逸品コーナー

## ●各店舗で「逸品フェア」開催

『あらかわ逸品の会』では、産業展での発表会に続き、3月14日(月)から31日(木)までの期間、商店街の各店舗において「逸品フェア」を開催しました。参加店は、逸品の写真入りパネルやブラックボードを活用して来店者に積極的な売り込みを行うとともに、今回はホームページを制作し、自慢の逸品をPRしました。初めて来店したお客様の中には、新聞折込や産業展で配布したパンフレットを持参する方もおり、参加店主の皆さんは手応えを感じているようです。



逸品フェアのPRパネル

## ●参加店主が効果を検証

発表会・逸品フェアを終えて、店主の皆さんは意見交換会を実施し、PRの効果やこれまでの研究会等の取り組みを振り返りました。参加店主からは、逸品の改善点はもちろんのこと、来店したお客様を定着させる方法や逸品を売り込むセールストークの工夫など、次回に向けた課題も活発に議論が交わされました。28年度も『あらかわ逸品の会』は、月1回の定例研究会を実施し、参加店の相互協力のもと、お店を強く印象付ける逸品の開発を続けるとも



あらかわ逸品の会HP  
http://arakawaiipin.tokyo/

に、様々なイベントに出店し、逸品の積極的なPRに努めていきます。区としても、商店街活性化の取り組みの核として、意欲ある個店を積極的に支援し、参加店の拡大と店舗間のネットワークを構築し、商店街の活性化を図って参ります。



## 平成28年度 産業経済部の幹部職員等

- 産業経済部長 石原 久
- 産業振興課長 丹 雅敏
- 産業振興課商業振興係 (教育委員会)
  - 係長 佐藤 彰洋
  - 主任主事 高橋 誠
  - 主任主事 荒城 信介
  - 主事 須藤 綾華
- 経営支援課長 陣内 恵子 (東京都)
- 就労支援課長 前田 徳英
- 観光振興課長 中野 猛

※( )内は、前所属

## 荒川区小規模事業者経営力強化支援事業補助金の拡充

区では、区内産業を支えてきた多くの小規模事業者の設備投資を促進し、店舗のイメージアップ等を通じた経営力の強化を支援します。今年度は、特例として、事業継承や新事業・新分野に進出する事業者へのメニューを拡充し、補助率3分の1、限度額を3倍に引き上げます。(左図参照)

| メニュー       | 補助内容                                 | 補助額等 |       |      |       | 対象となるもの(例示)  |
|------------|--------------------------------------|------|-------|------|-------|--|
|            |                                      | 一般   |       | 特例   |       |  |
|            |                                      | 補助率  | 限度額   | 補助率  | 限度額   |  |
| 設備補助       | 生産活動、販売活動、役務提供活動その他収益を得るために直接的に必要な設備 | 4分の1 | 100万円 | 3分の1 | 300万円 | 製造装置・機械、印刷機、厨房器具、陳列棚、業務用空調、運送用自動車(運送事業者の許可を得ており、かつ緑ナンバー・黒ナンバー等の事業用自動車に限る)等 |
| 女性活躍整備補助   | 女性が働きやすい職場環境を整備するために必要な設備            | 4分の1 | 100万円 | 3分の1 | 300万円 | トイレ、更衣室、託児施設の他、女性が働きやすい環境の整備と認められるもの                                       |
| ICT販売力強化補助 | ICT技術を用いて、販路拡大に繋げるために必要なシステムの構築      | 4分の1 | 20万円  | 3分の1 | 60万円  | インターネット販売サイトの構築(業者への委託費、サーバ・ドメイン関連初期費用等)、インターネット販売サイトへの出店(初期経費)            |
| 集客力向上補助    | 販売活動、役務提供活動その他集客に繋がること期待できる備品等       | 4分の1 | 5万円   | 3分の1 | 15万円  | レジスター、簡易照明、ショーケース、食品サンプル、エアコン等   |

【特例の要件】

事業継承を5年以内に予定若しくは実施後5年以内の事業者、1年以内に第二創業を予定する事業者、経営革新計画の承認を受け、かつ計画に沿った設備等を導入する事業者

# 《区商連主婦研修会報告》 常磐線柏駅・商店街視察

3月22日(火) 初春の日差しの中、28名の参加で商店主婦の視察研修が行われた。当日は定刻通り八時半に区役所前を出発、最初の目的地の野田市「キーツコーマン」を訪問、ここでは「うゆ館野田工場」を訪問、ここでは醤油文化を通して、近年世界的に日本の食文化が支持されている理由など、味と文化の深さを学んだ。

その後、柏市に移動、商店街の飲食店で各自での昼食タイム、1時から柏商工会議所4階会議室で柏市商連セミナー及び交流会に参加。



野田のキーツコーマン工場



柏商工会議所でのセミナー及び交流会

今回のセミナーでは、地元柏市商連の畔高会長および関口副会長から直接、柏駅周辺のまちゼミや逸品運動、商品券事業など商店街活動や商業状況について詳しくお話を聞いた。

併せて柏駅前で活動する「かしわインフォメーションセンター」の状況を視察。こちらもセンターのトップの宮川事務局長から現状や活動状況などのお話を聞く事が出来た。

このインフォメーションセンター



柏駅前のインフォメーションセンターの視察

は柏駅周辺活性化の取り組みとして平成13年10月にNPO法人として開設。メンバーは柏駅周辺の商店会や事業所、大学代表、商工会議所等で構成されている。事務局の専従は事務局長、正職員、臨時職員計6名で運営されているが、支援ボランティアが約三百名登録されており、その中の約60名が一日三交代、一回三時間半のシフト制でセンターを運営している。(その際、一回五百円の活動費も支給。)

主な活動はセンターへの来館者やメール、電話等、柏についてあらゆる問い合わせに対応する、柏の魅力アップにボランティアの市民スタッフと活動するの2点。NPOの特色

を活かし、市ではやりにくい個店紹介も積極的に案内。会場では市内の各種団体のパンフレットコーナーや企画展示、グッズの販売も行っており、当荒川でも地域活性化の参考となるヒントとなるお話だった。

柏駅周辺の商店街状況を視察後、茨城県牛久市にあるシャトーカミヤに移動、ワイン工場を併設するレストランで晚餐、女性に好まれるフランス料理のメニューということもあり一日の視察の疲れを癒した。

夕食後、牛久から常磐高速道路を経て荒川区役所前に約1時間で到着、予定通りの午後8時に研修は無事終了となった。



牛久シャトーカミヤでの夕食会

## イトーヨーカドー三ノ輪店 食品館として再オープン

イトーヨーカドー三ノ輪店は、昨年の4月に建物の老朽化で半世紀近い歴史を閉じたが、建築工事が完了し、約一年ぶりに本年4月21日から同じ場所で開催した。

以前の建物は1階が食料品、2階・3階で衣料品を扱う総合スーパーだった。新店舗は平屋になり、売場面積も以前の約1/3の969平米に縮小、食品館とあるように食品専門スーパーになった。プレオープンの21日12時には、曇天のなか、多くの人が集まった。翌22日オープンから平常営業（朝9時～夜7時まで）となる。



プレオープンに多くの人が行列、入場制限も発生

## 区商連青年部だより 26

### ◆区振連・二世研修会開催

4月14日午後8時から、区役所6階研修室を会場に、荒川区振連主催の二世研修会が開催された。

今回のテーマは「がんばる商店を応援します」。「知って得する・補助金活用術」。講師役の中小企業診断士3名、商連青年部及び区内商店主あわせて28名が参加した。

研修では補助金を活用し、「お店の集客を増やす」、「使いやすくする」、「経営の改善」など、繁盛店を実現させる



三人の講師をかこみ実践的な内容で盛り上がった会場風景

ための支援内容が、国・東京都・荒川区それぞれに精通する3名の中小企業診断士によって紹介された。

- ① 国の補助金について  
中小企業診断士 杉山 健二先生
- ② 東京都の補助金について  
中小企業診断士 鶴頭 誠先生
- ③ 荒川区の補助金について  
中小企業診断士 岡 隆太先生

また、昨年に補助金をお店の経営改善に活用した事例として、区内商店経営者は「行政の補助金は、資金的に役立つだけでなく、今まであまり意識しなかった数字的な経営面まで考えられるようになった。」などの効用を話され、これから申請を考える上で、参考となる体験談が聞けた。

区では区内のがんばる企業を応援する支援メニューパンフレットを発行している。大きなテーマとして、

- ① 相談したい。
- ② 創業したい
- ③ 経営基盤を強化したい。
- ④ 人材育成・確保したい。
- ⑤ 新製品・新技術開発をしたい。
- ⑥ 販路開拓をしたい。
- ⑦ 産業財産権・ISO認証を取得したい。

の7つの表題で支援策や補助金の内容を紹介している。  
特に③の支援内容はお店が活用できる内容が多い。例えば、小規模企業共済加入助成のように、東京23区内でも、荒川区しかない支援内容もある。また



区の企業支援紹介パンフレット

経営力強化支援も、お店が店舗設備やサービスの充実強化に取り入れられる補助金で、やる気のあるお店は活用しない手はない。(本紙フロム区役所のページに補助内容が記載) 参加者の質疑応答も活発に展開され、予定の90分では終わらず、充実した研修会となった。

今回、参加出来なかった商連会員も、行政の補助金は「どういう時に?」「どのように申請したら?」など気になる事があれば、その他、経営の支援、アドバイスのお問い合わせも含め、区役所産業経済部経営支援課までご連絡を。

### 街なか商店塾(街ゼミ) & 一店逸品運動 参加店募集中

荒川区内のお店であれば、業種に関わらず参加できます。参加する事で、仲間ができ、行政支援も受けやすくなります。詳細は5月に各商店街に配布される文書をご覧ください

お問い合わせ / 区商連青年部 事業担当:雨宮 TEL.3806-9938